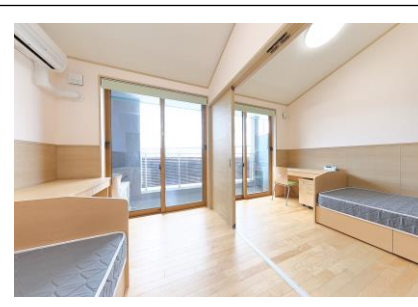


プロジェクト写真



施設概要

①地域連携販売力強化施設、②寄宿舍（他S造：熱源供給施設、農林水産業体験施設）
 構造・階数：①木造軸組工法・1階建て、②木造軸組工法・2階建て
 建築面積：①578.23㎡/延べ面積：458.08㎡、②298.12㎡/延べ面積：339.21㎡
 最高の高さ：①5.80m/最高の軒高：4.15m、②8.30m/最高の軒高：6.30m
 所在地：宮城県東松島市宮戸字川原5-1
 竣工：2017年11月

製作メンバー

設計者：意匠・構造・電気・機械：株式会社 構 建築設計事務所
 工事監理：株式会社 構建築設計事務所
 施工者：セルコホーム株式会社
 部材供給：カラマツ構造用集成材、杉材 / 株式会社山大（秋田グルーラム）

協議会との関連

セルコホーム株式会社

宮城県CLT等普及推進協議会 企業会員・幹事会・運営委員会・施工部会部会長企業

平成29年度 東北大学 建築CLTモデル実証棟の施工（タスクフォースメンバー）

平成30年度「県産・木のビルプロジェクト推進事業」の補助金申請採択を受け、

セルコホーム株式会社 汎用型CLT集合住宅（4階建て・耐火構造）を企画。

同協議会企業の株式会社関・空間設計にて設計業務を行っている。

概要・設計趣旨

○概要

・奥松島観光遊覧船乗り場近くの、宮戸地区復興再生多目的施設。

宮戸市民センター・新規就農者の宿泊施設・熱源供給棟との複合施設です。

施設内では民間の食堂や遊覧船のチケット・牡蠣焼き・特産品を販売しています。

○設計主旨

・松くい虫の被害を受けた松をチップボイラー(バイオマス)の主原料とし温水を発生

させ温度差発電・温温水暖房・浴室・足湯とカスケード利用しています。

さらに太陽光発電や太陽光集熱パネル(温水発生)の設置によりCO2の削減を目指しています。バイオ

マストイレにより汚水を浄化し中水の循環利用としています。

・1棟で造らず切妻屋根の5棟の建物で町の賑わいを目指しました。

・内装では地元産木材の利用や紙壁紙・自然塗料の採用で爽やかな空間となりました。

設計者



設計：株式会社 構建築設計事務所（早坂 陽）

○設計者の思い

・地域のマイナス面(松くい虫被害の松)をチャンスととらえ、さらに発展させた計画です。発生したエネルギーをカスケード利用することで、様々な方式を用い無駄なく使いこなすことができます。

・この施設は宮戸島の観光の玄関口・中心となりました。

まもなく湾の整備が終わるとテラスからは素晴らしい

宮戸の風景が一望できる空間となります。

・建築本体は集成材在来工法とすることで地元の大工の皆

さんに活躍していただきました。ありがとうございます。

アクセス

JR野蒜駅から
車で約10分

住所：
〒981-0412
宮城県東松島市宮戸
字川原5-1

